

千葉県少年少女オーケストラ

ニコライ

歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」 序曲

メンデルスゾーン
バイオリン協奏曲 ホ短調
Op.64, MWV O 14

ベートーベン
交響曲第3番 変ホ長調 Op.55
「英雄」



バイオリン独奏
レイ・チェン

©Tat Keng Tey



指揮
下野 竜也

©伊藤菜々子

管弦楽:千葉県少年少女オーケストラ



音楽監督:佐治薰子



第29回定期演奏会

令和7年 3.30 (日) 14:00開演
13:00開場

千葉市民会館 大ホール

[全席指定] 1席 **SOLD OUT**

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※障がいの方の介助者様1名は無料でご鑑賞いただけます。(青葉の森公園芸術文化ホールへお問い合わせください。)
※曲目・出演者は両公演共通です。 ※曲目は変更となる場合がございます。

【プレイガイド】 (●は3/30のみ、◆は3/31のみ取り扱い)

◎インターネット予約 <https://www.cbs.or.jp/> (画面上でお席をお選びいただけます)

◎千葉県東総文化会館 0479-64-2001

◎千葉県南総文化ホール 0470-22-1811

◎青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511

●伊藤楽器管楽器工房マイスター船橋 047-495-3000

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 278-155)

◆サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

チケットはサントリーホール ホームページからもお求めいただけます。 suntory.jp/HALL/

レイ・チェン × 千葉県少年少女
オーケストラ 東京公演

令和7年 3.31 (月) 14:00開演
13:00開場

サントリーホール 大ホール

[全席指定] 一般 2,000円(税込) 学生 1,000円(税込)

主催: 千葉県 / 公益財団法人千葉県文化振興財団 / 公益財団法人日本音楽財団
助成: 公益財団法人日本財団

文化庁芸術振興費補助金

劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

【お問い合わせ】 千葉県少年少女オーケストラ事務局 TEL: 043-222-2292



公益財団法人
千葉県文化振興財団

日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION



下野 竜也 (指揮) Tatsuya Shimono, Conductor

鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。NHK交響楽団をはじめ国内の主要オーケストラの定期演奏会に毎年のように招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、サンノゼ響、シンフォニア・ヴァルソヴィア、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍している。オペラにおいても新国立劇場、二期会、日生劇場をはじめ注目の公演で指揮を務めている。

2011年から広島ウインドオーケストラ音楽監督、2023年10月、NHK交響楽団正指揮者に就任。2024年4月、札幌交響楽団首席客演指揮者ならびに広島交響楽団桂冠指揮者に就任。

これまでに読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督を歴任。東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。

齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。

鹿児島市ふるさと大使。

NHK大河ドラマテーマ曲収録(これまでに6作品)、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

レイ・チェン (バイオリン) Ray Chen, Violin

台湾に生まれ、幼少期をオーストラリアで過ごす。15歳でカーティス音楽院への入学が認められ、アーロン・ロザンドの下で学んだ。

2008年ユーディ・メニューイン国際コンクール、2009年エリザベート王妃国際音楽コンクールでの優勝を機に世界的な注目を浴びる。2017年アメリカの経済雑誌フォーブスの「最も影響力のある30歳未満のアジア人30人」に選ばれたほか、フランスのパリ祭、ストックホルムでのノーベル賞コンサート、BBCプロムスなど、主要イベントにも数多く出演している。

これまでにロンドン・フィルハーモニー管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、ベルリン放響、ミラノ・スカラ座管、ワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、ニューヨーク・フィル等の著名なオーケストラ、リッカルド・シャイー、ウラディーミル・ユロフスキ、サカリ・オラモ、マンフレート・ホーネック、ダニエレ・ガッティ、キリル・ペトレンコ等の指揮者と共に演奏している。

2011年にソニー・クラシカルから発売されたデビューアルバム「ヴィルトゥオーゾ」はドイツ・エコー・クラシック・アワードを受賞。2017年にデッカ・クラシックスと契約し、翌年、ロンドン・フィルハーモニーとの共演によるアルバムをリリースした。

使用楽器は日本音楽財団から貸与されたストラディヴァリウス1714年製バイオリン「ドルفين」。

公式ホームページ <https://www.raychenviolin.com/>

千葉県少年少女オーケストラ (管弦楽) The Chiba Prefecture Youth Orchestra

1996年に佐治薰子氏を音楽監督に迎え、都道府県レベルでは全国初の少年少女によるオーケストラとして結成され、29年目を迎えた。団員は10歳から20歳までの160名で「よい音で、よい演奏を」をモットーに、土曜・日曜を利用して、県内各地から千葉県文化会館に集まり練習に励んでいる。現在は千葉県文化会館が大規模改修工事に伴う休館のため、青葉の森公園芸術文化ホールほか、県内各所の練習会場をお借りして活動を続けている。

演奏活動は定期演奏会、地域演奏会や招待演奏など、県内外で数多く行っているほか、海外での公演も多く、これまでに米国、韓国、ドイツ、ブルガリアで演奏会を行い、好評を博した。また、「にんげんドキュメント」や「どれみふあワンダーランド」、「題名のない音楽会」などテレビ番組にも多数出演。

2009年、これまでの活動が評価され、団体としては初めて「文化の日千葉県功労者表彰の文化功労」を受賞。

2017年の第21回定期演奏会で、ベートーベンの交響曲第4番を演奏、この4番をもってベートーベンの交響曲全9曲の演奏を果たした。2018年の第22回定期演奏会では下野竜也氏の指揮でブルックナーの交響曲第4番「ロマンティック」を演奏、8月にはドイツのトーンハレ・デュッセルドルフ・ユースオーケストラと交流演奏会を行った。2019年3月には1週間に3公演というスケジュールで、東京公演、題名のない音楽会の公開録画、第23回定期演奏会を井上道義氏の指揮、小曾根真氏のピアノで行った。特に、東京公演では、秋篠宮眞子内親王殿下並びに佳子内親王殿下のご臨席を賜り、サントリーホールにおいて初めての単独公演を行った。2021年3月には下野竜也氏の指揮、清水和音氏のピアノで第25回定期演奏会を、2023年3月には指揮に辻博之氏、ソリストに神尾真由子氏を迎えて第27回定期演奏会を、そして2024年3月31日には指揮者としての引退を表明している井上道義氏との最後の共演となった第28回定期演奏会を東京芸術劇場において開催するなど、益々充実した活動を続けている。

佐治 薫子 (音楽監督) Shigeko Saji

1935年木更津市生まれ。1956年千葉大学教育学部音楽科卒業。同年君津市立松丘中学校勤務、リード合奏の指導に情熱を傾け、バッハの音楽を中心に演奏活動をし、「山の中のバッハ」のタイトルで全国放送される。

1966年に船橋市立前原小学校へ転任し、リード合奏からオーケストラ音楽への指導に専念した。1976年に習志野市立谷津小学校へ転任し、1984年に市川市立鬼高小学校へ転任した。最後の4年間は再び谷津小学校で過ごし、1996年退職。教職40年間をひたすら音楽教育に情熱を傾け、その間40数回も子ども達を全国優勝に導いている。在職中テレビ・ラジオ出演も多数。また、サントリーホールやNHKホール、東京文化会館大ホール、中新田バッハホール、カザルスホール等での招待演奏、さらにニュージーランドへの演奏旅行も行っている。

退職後1996年4月1日からは、千葉県少年少女オーケストラ音楽監督として活躍している。2006年4月放映のNHK「にんげんドキュメント ～がんこ先生とぼくらのハーモニー～」では、音楽に情熱を傾ける姿が反響を呼び、2009年10月に再放送された。2007年2月には千葉テレビ「佐藤しのぶ出逢いのハーモニー」に単独出演(2010年3月1日再放送)、また、2009年9月には、NHK-BS2の「どれみふあワンダーランド」の「匠の技」においてその指導法が紹介された。2017年2月17日にはNHK「ラジオ深夜便」に出演、2019年6月にはテレビ朝日「題名のない音楽会」にてこれまでの指導方針についての話をするなど、テレビ・ラジオの出演も多数。

2016年12月2日にはこれまでの功績を称えられ、文部科学大臣より地域文化功労者表彰【全国表彰】を受賞した。

公益財団法人千葉県文化振興財団特別参与。

【主な受賞】サントリー地域文化賞(1988)／千葉県教育功労賞(1989)／市川市民栄誉賞(1992)／

国際ソロ・ピアノコンクール(1993)／習志野市「教育文化功労表彰」(1994)／国際ソロ・ピアノコンクール「社会貢献賞」【全国表彰】(1995)／

習志野市市政功労賞(1996)／千葉キヤニスクラブ「教育文化奨励賞」(1997)／千葉県文化功労表彰(1997)／

NHK関東甲信越地域放送文化賞(2005)／音楽教育功労賞【全国表彰】(2008)／

地域文化功労者表彰【全国表彰】(2016) 等

【出版されている本】森 玲子 著「バッハ先生と1000人の子どもたち」CD付き (D. ブレイン)

森 玲子 著「ひろがればくらのハーモニー」(講談社) 他



この印刷製品は、環境に配慮した素材と工場で製造されています。

